

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の 利用目的及び 利用方法	● 研究の名称 大動脈人工血管感染の診断における PET/CT の有効性に関する後ろ向き研究
	● 研究の対象 浜松医科大学医学部附属病院心臓血管外科において大動脈人工血管置換手術（ステントグラフトを含む）を受けた後に、2011 年 1 月～2022 年 4 月までの期間に通常診療により PET/CT を施行された患者さん
	● 研究の目的 大動脈手術には多くの場合人工血管が用いられますが（皮膚を大きく切開し大動脈に到達する手術と、カテーテル治療で行うステントグラフトいずれも含みます）まれに人工血管が細菌感染をおこす、大動脈人工血管感染を来することがあります。大動脈人工血管感染は、命にかかわる非常に重篤な合併症で、手術後どのタイミングでも起こり得ます。診断を確定する事が難しい疾患で、診断方法の一つに PET/CT が挙げられますが、大動脈に対して行った手術方法、大動脈の部位、人工血管の材質、手術からの経過時間などに応じて“感染のない人工血管”の PET/CT 結果がどう変化するかはまだ正確に分かっていません。それらを明らかにし、“PET/CT がどのような結果であれば大動脈人工血管感染を疑わなければならないのか”を明確にすることを目的とします。
	● 研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2024 年 12 月まで
	● 他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は	● 研究に使用する試料・情報

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

提供する試料・情報の項目	情報：性別、年齢、既往歴、血液検査結果 等 試料：使用しません
利用する者の範囲	●機関名および責任者名 浜松医科大学 第一外科 津田和政
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	浜松医科大学 第一外科 津田和政
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下 問い合わせ先 をご確認ください。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 第一外科

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	担当者： 津田和政 0 5 3・4 3 5・2 2 7 6 (外科学第一講座)(平日 9 時 ~ 1 7 時) TEL： 0 5 3・4 3 5・2 6 8 2 (第一外科・西 2 階病棟)(夜間・休日) E-mail： kzmstd@hama-med.ac.jp
--	--